



自防委を実施。防災ネットワーク確立



手を合わせをお願いする岩間防災本部長

○岩間自主防災本部長(自治会長)は、2023年度第1回防災委員会を実施すべく役員、防災委員を招集しました。過去の自治会が行っていた広い意味での防災減災訓練や防災訓練に向けた各層の減災活動展開、災害時死者0、平常時孤独死0を唱える自主防災活動方針とその計画、大地震に備え各世帯が具体的減災準備を1つでも進めていくような幅広い活動、特にこれは会員の皆様から多くのご意見を承ってる我が家の減災準備状況チェックで誰の家がスイッチ断ボールを設置しているかを地図に示

し、導入していない家をさらけだすやり方は完全に間違いだと今まで行っていた防災活動の全部を見直し、ややこしくて、よくわからなく、トップの自己満足な防災訓練ではなく、誰でもわかりやすく、楽しい防災活動を行っていく方針でまとめた「自主防災委員会規定」が役員会議で成立した。防災委員については99%の方が高齢や家庭の都合で辞退されたが、唯一委員として残留した齋藤民生委員にプラスして一緒に活動してくれる方が新たに男性陣7名も加わり、ハイランドの自主防災のネットワーク確立の大きな一歩を踏み出しました。今年度新たに防災委員



委嘱状交付

員を引き受けてくれたのは以下の通り。

- 3班 櫻井さん 4班 徳丸さん
- 8班 斉藤さん 16.17班 奥平さん
- 27班 長澤さん 27C班 神澤さん
- 39・40班 姥貝さん の7名です。

これですべての活動班に防災委員が配置されたことになり、櫻井委員が新任自主防災委員を代表し、岩間防災本部長から委嘱状とヘルメット、チョッキ、「防災委員」のプレートが渡されました。防犯に続き防災面も清川防犯防災部長、内村副部長は地域貢献に頑張っています。 記 広報部



説明する清川防災部長と熱心に聞き入る防災委員

夏祭りの感想

・9月の班長会において、運営側の立場である班長に、良かった点、悪かった点を聞いてみました。

まずは悪かった点は、

- ① 焼きそばが不味かった。
改善点⇒来年は班長に焼きそばを焼いてもらうのをやめ、焼くの慣れていて、味の面でも定評のある味自慢栗田学区体育振興会に自治会長が要請し、両者間ですでに了承を得た。
- ② 焼きそばの量が均等ではなかった。
改善点⇒焼きそば担当の班長に自治会から説明がなく、班長独自の盛りになってしまった為だとわかった。
- ③ 焼きそばの作り方等事前説明が全くないし、事務品質不良が減らない。
改善点⇒一班長の意見として聞いておくにとどめる。
- ④ 福引抽選会で賞品がなかなかあたらないので検討してもらいたい。
改善点⇒これは前向きに検討します。馬鹿正直に会員分の球を入れるのではなく、来年からハズレの球を減らす等、色々方法を模索します。
- ⑤ 福引でハズレの賞品のティッシュはないんじゃないか。
改善点⇒予算の問題でハズレの賞品をティッシュから別の物に変更する気はこれっぽっちもない。ティッシュは福引ではハズレの定番と考える。
- ⑥ 先に神輿が行ってしまい、山車が間に合わなかった。
改善点⇒これについてはうまくやるしかないと言うほかない。特に重要な問題でもないであろう。しいて言うなら自治会とお囃子会的意思疎通ができなかっただろうか。来年以降、神輿と山車の巡行をやるかやらないかも踏まえ、自治会役員会で検討する。ついでに話すが来年は「日中の炎天下にサヨナラして夕方から行う検討委員会（仮）」をすでに立ち上げていて準備をしている。
- ⑦ 山車を引く子どもたちが全然集まっていなく、過去一番最低の夏祭りだった。
改善点⇒はっきり言ってこのご時世、親ならこの猛暑の中、わざわざ山車を引っ張りに行くとか、神輿担ぎに行くとか、本当に子どもを行かせるであろうか。4年前に比べてもハイランドは暑いや熱くなった。無理にお山車、神輿に参加して熱中症になったら取り返しがつかない。数年前と全く違う地球環境の中で、親として躊躇するのも自治会としてよくわかる。こども達や大人が集まらないのを自治会に言われてもこちらとしてはポスターを2019年度の5倍駆使して啓蒙し努力した。

悪かったところばかりではなく良かったという意見も班長から出た。

- ① 中学生の息子が焼きそば焼く経験が出来て良かった。
自治会より⇒それは良かったです。来年は体育振興会のプロにさらに焼き方教わって、焼きそばマスターになってそう遠くない将来、文化体育部長になってください。お待ちしております。
- ② 中学生が地域のおじちゃんおばちゃんと交流が出来て良かった。
自治会より⇒これこそ真の自治会の姿かと思います。これからもどうぞよろしく願いいたします。
- ③ 悠遊くらぶグランドゴルフ隊からも最高なお祭りだったとお礼のお手紙を頂いた。
自治会より⇒関連団体あつての自治会だと感じております。過去一番最低な夏祭りだと班長会で発言した関連団体もあれば、悠遊くらぶグランドゴルフ隊のように最高だったとお褒めのお手紙を頂ける関連団体もありで、役員一同勇気をもらい、やりがいを感じております。これからも自治会と関連団体は友好関係の構築をしていかなければなりません。これからもどうぞよろしくおねがいいたします。

～役員人事～

●辞任

ディキヤラ有子会計副部長 兼 第2ブロック長は願により辞任された。 9月31日付

○後任

清川忠克防犯防災部長は時間に余裕があるのとエクセル作業に精通していることから、後任の会計副部長 兼 第2ブロック長に役員会で任命された。 10月1日付



歓迎！新入会員



ようこそ！ハイランド3丁目へ！！！！

2班 根岸美奈子 様 他1名

10/1ご入会

心より歓迎し、私たち自治会執行役員は
真心こめてサポート致します。

記 第1副ブロック長 浅尾



○粟田・ハイランド学童クラブ 運営委員会に出席

10/5 岩間会長は粟田・ハイランド学童クラブ運営委員会に出席し、「大人のためではなく、子供たちのためのルール作りをして欲しい」と発言し、参加者から拍手がわきました。かっこよかったです。 記 広報部 取材班

○のびリンピックに招待されました。

9/28秋晴れの中、私会長岩間と岡田青少年育成推進員（青少年育成副部長）は野比中学校の体育祭「のびリンピック」に招待され観覧されました。あの子は夏祭りで焼きそば焼いてくれた子だねとかあの子は役員のお子さんだねとか、3丁目の中学生がダンスやリレーに大汗かきながらも大活躍しておりました。自治会長となり、色々なイベントに招待されて、なかなか面白いです。 記 岩間



◎ 各専門部報告 ～ 役員会議の報告事項他、各専門部からのお知らせ ～

○岩間会長→

- ・3丁目麻雀同好会入会希望者が後を絶たない。大変良い事で、もっと早く会員の生きがいとして結成すべきだった。過去に当時の自治会長に印象が悪いとかで断られた事実があることが判明した。私はこれからも会長として自分の持論を展開するのではなく、会員の話を取り入れようと改めて思った。
- ・上期会計報告と監査報告が無事終わった。詳しくは回覧板を参照願いたい。
- ・自主防災委員会に防災委員7名が加わった。早速、委員宅に「自主防災委員」の看板の掲示をお願いした。
- ・自主防災委員会規定が役員会で承認され、3丁目自主防災マニュアルの作成を防災部長に指示した。

○永島会計部長→

- ・下期の自治会費・地域防犯管理費のご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

○浅尾福祉部長→

- ・赤い羽根共同募金のご協力、よろしくお願い申し上げます。

○林文化体育部長・岡田青少年育成副部長→

- ・11月12日（日）3丁目文化祭を自治会館での開催が決定。今年から文化体育部及び青少年育成部合同主催で行うこととした。詳しくはポスター、回覧をご覧ください。

○清川防犯防災部長→

- ・10月29日（日）黄色いハンカチ事前訓練を行い、11月5日（日）防災訓練本番です。それと粟田小学校避難所運営訓練（班長向け）も行います。詳しくは回覧板を参照してください。

○林青少年育成部長→

- ・10月29日ハロウィンを行います。詳しくは回覧板をご覧ください。

各種清掃無事完了です！！

○先月の自治会館清掃は8班の皆さんでした。ありがとうございます。ほうきや、掃除機、クイックルワイパーを駆使し、自治会館はおかげさまでもちましてピッカピカです。それと無職



の岩間自治会長は暇さえあれば新しく購入した草刈り機で自治会館の周りをせっせと除草をしてくれて助かっております。記 内村

ベルマーク回収箱自治会館に設置

自治会館にベルマーク回収箱が設置されましたよ。これは粟田小学校PTAの学年厚生委員会が自治会館に置いてくださいと来館し、岩間会長は快く応じてくれた神対応でした。皆様もベルマーク賞品を買ったら取っておいて、まとまったら自治会館の回収箱に入れてください。子どもたちのためにもご協力をお願いします。ビバ！ベルマーク！ 記 こじま



人と人のつながり・巡り合いのたすきリレー

3丁目自治放談【第3回】

この方無くして3丁目は語れない。言うなれば重鎮で、自治会の正義の味方、真のご意見番!!!

松岡 勝 監事

新コーナー「3丁目 自治放談」は第3回を迎えました。3丁目のさまざまな人たちに、ざっくばらんに語ってもらいます。人と人のつながり・巡り合いのたすきリレーの始まりです。次はあなたがご指名を受ける番かもしれません。役員、関連団体の方だけではなく3丁目会員すべてがリレーの選手です。

第3回は自治会役員歴今年で15年。Dブロック長、会計部長を歴任し現在自治会のご意見番的存在の松岡 勝 監事です。それではさっそくお話を聞いていきましょう。(利き手・広報部長)

広報：ハイランド3丁目にはいつ頃越してこられたのですか？

松岡：今から50年前の昭和48年で粟田小学校と同じ今年で50年になります。

広報：長年自治会役員を歴任されておりますが一番心配だったことはなんですか？

松岡：ここにきて世代交代をしなきゃいけないと懸念しておりました。

広報：無事に3丁目自治会は世代交代を成し遂げたと感じておりますが監事としての感想をお聞かせください。

松岡：私は新体制になり、様々な問題の解決や自治会業務の課題解決のお手伝いや助言をしてきました。そんな中、早急に世代交代が必要だなと感じていた矢先に、総務部長の岡田君みたいな40代が自治会役員に参加し、「良いものは良い」、「ダメなものはダメだ」と他の役員を引っ張ってくれて急激に3丁目の改革が進んだと肌を感じております。この「ハイ3だより」もそうですが自治会の見える化で今自治会ではどんなことをやっているのかがわかってきて会員のみなさんとの距離も大幅に近づいたのではないのでしょうか。

それとなかなか実現してくれなかった班長の担い手不足による班の統合や、念願の自治会館取得に伴う相手方の交渉と購入後の役所関係の手続き、そして一番大変だったであろう法人格の認可申請手続き、すべてにおいて若い力とその行動力にプラスして私や岩間会長、伊藤副会長のような年寄り組も積極的に携わり、若者と年寄りの融合で現在、自治会というコミュニティー形成は完全たるものであります。昔は執行役員会と言って監事の私は呼ばれず参加できませんでしたが、今は役員として役員会議にも呼ばれ、若い他の役員の皆さんと和気あいあい、冗談を交えながら笑顔に満ち溢れており、毎月役員会議を楽しみにしております。

広報：IT化デジタル推進特命担当部が岩間会長特命の期間限定で設けられましたがいかがですか？

松岡：昨今、最先端テクノロジーの進化は目覚ましく、社会の変化とともに自治会役員の業務のあり方も大きく変わっていく必要があると考えますね。デジタル化をはじめとするこれらの変化は役員のバックオフィス業務を効率化し、本業を抱える役員の負担軽減を実現するばかりではなく、自治会業務にさらに注力できる環境づくりの力強い後押しとなることでしょう。

広報：最後に一言、松岡監事からハイ3だよりを楽しみにしている読者をお願いします。

松岡：3丁目自治会は年間事業を通じて自治会員の期待を裏切らないという想いを持ったメンバーの集まった組織です。これからの3丁目自治会にぜひご期待してください。監事の私が保証します。

広報：あっそうそう、松岡監事、第4回目の3丁目自治放談は誰にタスキを渡しますか？

松岡：総務の岡田君にタスキを渡すよ。

広報：次回【第4回】自治放談は岡田総務部長。



松岡監事



上期決算報告について質問する松岡監事

編集
後期

岡田総務部長発起人の3丁目健康麻雀同好会の入会希望者の勢いが止まりませんね。私はやらないからあれだけどそんなに楽しんでますかね。私も入ろうかな。
記 自治会長 岩間 勝男